



胸部X線写真読影道場『肺の孔』

医学部 教授 長尾 大志

胸部X線写真の読影に苦手意識を持つ学生が多く、正課内での指導に時間的制約もあることから、学生のための週一回1時間程度のオンライン胸部画像読影勉強会をほぼ週1回、令和7年3月31日現在で累計195回開催しています。

あらかじめ学生に画像を供覧し、zoomでオンラインで学生の読影を共有してもらい、長尾が画像の正解読影を実際に行ってフィードバックをします。読影能力の向上には、画像をたくさん見ること、そしてその画像を自分なりに読影しアウトプットすること、そしてそのアウトプットした所見を正解に照らし合わせて確認しフィードバックすることが大切です。昨今学生は対面授業であってもオンラインであっても人前で意見を述べるということを躊躇することが経験されます。そこで完全に匿名で発言できるコメントスクリーンを利用し、オンラインの場で長尾が画像読影の解説をしているところにコメントを差し挟むことができるようにしました。これにより学生の意見がその場で全員に共有され、学生の疑問点・その場で浮かんだ質問などをすぐに拾い上げ、解説することでインタラクティブにより深い理解を得ることができるようになりました。



zoom勉強会中、コメントが流れる画面